

# CYBER ARTS JAPAN

サイバーアーツジャパン — アルスエレクトロニカの30年

Ars Electronica — 30 years for Art and Media Technology

2010年2月2日[火] > 3月22日[月・振休]

東京都現代美術館 **MOT+**  
MUSEUM CONTEMPORARY TOKYO  
www.mot-art-museum.jp

《Ars Electronica 2001 TAKE OVER公式プログラム表紙》2001年 表紙イラストレーション：金子ナンペイ

## ARS ELECTRONICA 2001

Linz, 1.– 6. September

[www.aec.at/takeover](http://www.aec.at/takeover)

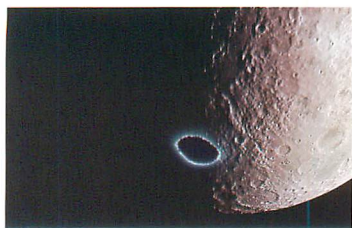


**TAKEOVER** wer macht die Kunst von morgen

# CYBER ARTS JAPAN

## サイバーアーツジャパン — アルスエレクトロニカの30年

Ars Electronica — 30 years for Art and Media Technology



### アート&テクノロジーと社会が描く日本の表現力

メディアアートの世界的祭典「アルスエレクトロニカ」(オーストリア・リンツ市)の30周年を記念して、日本のアート&テクノロジー、メディア芸術領域の特集展を開催します。1979年以来、富田勲、坂本龍一+岩井俊雄や明和電機ら多数の受賞によって日本と深い絆で結ばれる同フェスティバルの参加作品群を中心に、宇宙芸術などの新領域を含む、芸術・科学・社会の新たな可能性を探ります。本展は、アルスエレクトロニカ・リンツ、文化庁メディア芸術祭(国立新美術館)や国内関連施設と連携して展開されます。参加体験型の作品群、イベントや上映を通して、次世代に向かう日本の表現力を考える機会となるでしょう。

アルスエレクトロニカ公式HP(日本語) [www.aec.at/about\\_about\\_jp.php](http://www.aec.at/about_about_jp.php)

To mark the 30th anniversary of Ars Electronica, an international festival in Linz, Austria, MOT will hold a special exhibition of creations from the fields of art and technology, as media art in Japan. Ars Electronica has close bonds with Japan since its founding in 1979, because of the numerous Japanese artists who have received awards in the festival, including Isao Tomita, Ryuichi Sakamoto & Toshio Iwai, and Maywa Denki. This exhibition will be organized by the relation and the cooperation with Ars Electronica Linz, Japan Media Arts Festival at The National Art Center and other institutions. Through many interactive art works and events, the exhibition will explore new possibilities for expression in science technology, society and art, including new hybrid territories such as space art in Japan.

Ars Electronica URL (English) [www.aec.at/about\\_about\\_en.php](http://www.aec.at/about_about_en.php)

1. 国立天文台4D2Uプロジェクト「月面全体の地形図」(可視化: 中山弘敬/LALTデータ提供・処理: 宇宙航空研究開発機構(JAXA)/国立天文台RISE月探査プロジェクト/国立天文台4次元デジタル宇宙プロジェクト)/2. 河口洋一郎「Paradise」©Yoichiro Kawaguchi/3. 岩田洋夫「Media vehicle」©Hiroo Iwata/4. 児玉幸子「Morpho Tower」©Sachiko Kodama/5. クリスタ・ソムラー&ロラン・ミニョー「Life Writer」©Laurent Mignonneau & Christa Sommerer/6. 明和電機「明和電機のナンセンス楽器」©YK/MD/7. 八谷和彦「PostPet V3」©So-net Entertainment Corporation/8. 野口靖+安藤英由樹「Watch Me!」©Yasushi Noguchi+Hideyuki Ando/9. 石井陽子+穂村弘「火よ、さわれるの」photo by Takumi Ota/10. h.o.+株式会社電通「SLOGAN GENERATOR」©h.o.+Dentsu※図版はすべて参考図版です。

【展覧会公式ホームページ】

[www.mot-art-museum.jp/exhibition/cyberarts](http://www.mot-art-museum.jp/exhibition/cyberarts)

#### 【出品作家】

h.o.+株式会社電通/クリスタ・ソムラー&ロラン・ミニョー/河口洋一郎/岩井俊雄/鈴木康広/東京大学「デジタルパブリックアートを創出する技術」プロジェクト/岩田洋夫/明和電機/八谷和彦/クワクボリョウタ/稲見昌彦/児玉幸子/平野啓一郎/中西泰人/森野和馬/ケンイシイ/池田亮司/真鍋大度/tEnt(田中浩也+久原真人)/エキソニモ/スズキユウリ/野口靖/安藤英由樹/渡邊淳司/田畑哲絵/渡邊英徳/国立天文台4D2Uプロジェクト/JAXA国際宇宙ステーション(ISS)/「きぼう」文化・人文社会科学利用パイロットミッション/ほかPrix Ars Electronica+[the next idea]受賞者作品

#### 【Artists】

h.o.+Dentsu/Christa Sommerer & Laurent Mignonneau/Yoichiro Kawaguchi/Toshio Iwai/Yasuhiro Suzuki/JST Crest "Digital Public Art Project"/Hiroo Iwata/Maywa Denki/Kazuhiko Hachiya/Ryota Kuwakubo/Masahiko Inami/Sachiko Kodama/Keiichiro Hirano/Yasuto Nakanishi/Kazuma Morino/Ken Ishii/Ryoji Ikeda/Daito Manabe/tEnt (Hiroya Tanaka+Macoto Cuhara)/exonemo/Yuri Suzuki/Yasushi Noguchi/Hideyuki Ando/Junji Watanabe/Tetsutoshi Tabata/Hidenori Watanabe/Four Dimensional Digital Universe Project, NAOJ/JAXA Pilot Missions of Utilization of International Space Station(ISS)/Kibo for Culture/Humanities and Social Sciences/Award-winning works of Prix Ars Electronica [the next idea]/and more

#### 文化庁メディア芸術祭協賛事業

#### サイバーアーツジャパン — アルスエレクトロニカの30年

主催: 財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館

共催: NHKエンタープライズ

支援: 文化庁

後援: アルスエレクトロニカ・リンツ

企画協力: 文化庁メディア芸術実行委員会・CG-ARTS協会

特別協力: オーストリア大使館・文化フォーラム

協力: 文部科学省/科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業

/宇宙航空研究開発機構(JAXA)/EU・ジャパンフェスト日本委員会

/関西テレビ放送株式会社/NECディスプレイソリューションズ株式

会社/日本ビューレット・バックカード株式会社/NTTインターコミュ

ニケーション・センター[ICC]/国立天文台4次元デジタル宇宙プロ

ジェクト/3Dコンソーシアム/ソリッドレイ研究所・ほか

【会期】2010年2月2日(火)~3月22日(月・振替)

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)

【開館時間】10:00~18:00(入場は開館30分前まで)

【会場】東京都現代美術館 企画展示室地下2階・アトリウム

【観覧料】一般1000(800)円・学生・65歳以上800(640)円・中高生

500(400)円

\* ( )内は20名以上の団体料金。小学生以下、障害者手帳をお持ち

の方と付添者2名、第3水曜日に観覧する65歳以上は無料。

\* 企画展のチケットでMOTコレクションもご覧いただけます。

\* 同時開催「MOTアニュアル」展との共通券: 一般1500円/学生・

65歳以上1200円/中高生750円

#### 【関連プログラム】(シンポジウム・上映・トーク等)

各プログラム(明和電機・八谷和彦ほか)の詳細は、東京都現代美術館公式HPに順次アップされます。ご確認の上ご参加ください。

#### 【同時開催】

「MOTアニュアル2010: 装飾」2月6日(土)~4月11日(日)

「MOTコレクション」1月26日(火)~4月11日(日)

「東京文化発信プロジェクト 井上雄彦 エントランス・スペース・プロジェクト」2009年10月31日(土)~2010年3月28日(日)

#### 【交通案内】

・東京メトロ半蔵門線・清澄白河駅B2番出口より徒歩9分

・都営地下鉄大江戸線・清澄白河駅A3番出口より徒歩13分

・東京メトロ東西線・木場駅3番出口より徒歩15分、または都営バス

(業10)「業平橋駅前」行き、(東20)「錦糸町駅前」行きで「東京都

現代美術館前」下車

・都営地下鉄新宿線・菊川駅A4番出口より徒歩15分、又は都営バ

ス(業10)「新橋」行き、(東20)「東京駅丸の内北口」行きで「東京都

現代美術館前」下車

・JR東京駅丸の内北口2番乗り場より都営バス(東20)「錦糸町

前」行きで「東京都現代美術館前」下車

・首都高速「木場」または「枝川」出口利用

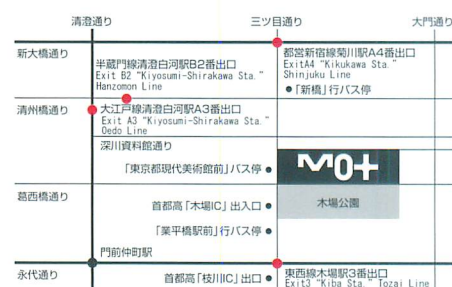
【Access Information】

From Kiyosumi-Shirakawa Station on the Hanzomon Line:

9min. walk from the B2 exit.

From Kiyosumi-Shirakawa Station on the Toei Oedo Line:

13min. walk from the A3 exit.



### 東京都現代美術館 MOT+

〒135-0022東京都江東区三好4-1-1

TEL. 03-5245-4111 (代表)

03-5777-8600 (ハローダイヤル)

Museum of Contemporary Art Tokyo

4-1-1, Miyoshi, Koto-ku, Tokyo, JAPAN 135-0022

TEL. +81 (0) 3-5245-4111 (General Information)

+81 (0) 3-5405-8686 (Hello Dia)

<http://www.mot-art-museum.jp>

